

「ユニバーサルデザインってなんだろう？」

～目を閉じて点字や凸凹をさわって、感じることは…？～

道徳 ものづくり 学級活動 総合（福祉）

- (1) ねらい
- ① 互いの違いや立場を尊重し、思いやりの心を持ち、共に生活することの大切さを学ぶ。
 - ② ユニバーサルデザイン（すべての人のためのデザイン）の意味を理解する。
 - ③ 誰もが暮らしやすい生活にするために、自分たちができることを考える。
 - ④ 見てわかる、触って分かる絵本について実物を見ながら、ユニバーサルデザインの工夫をし、それを広げようとしている人たちがいることを知る。

- (2) 対象
- ・小学3年生～中学生
 - ・保護者、地域の方のご参加も可能です。

- (3) 講師
- NPO アイデアソリヒラメキ
講師はNPOユニバーサルデザイン
絵本センター理事



- (4) 形式
- ・所要時間 1単位時間（土日授業可）
 - ・原則クラス単位で教室等で行います。複数クラスの場合はご相談ください。
 - ・放課後子ども教室、部活動、同好会、長期休業期間などでの実施についても可能です。
 - ・地域人材と共に行う形で放課後の子どもの居場所づくりにつなげることも可能です



- (5) 内容
- ① ユニバーサルデザインとは何かについて学ぶ。
 - ② 実際の絵本で、目の不自由な人が触って分かる絵にするための工夫について知る。
 - ③ 年齢に沿った各種絵本を見て楽しむ。また、目を閉じてさわること、点字表記や凸凹に興味を持たすとともに、目の不自由な人の気持ちを理解する。

- (6) 費用 「無料」
- 講師の方の地域貢献活動のため、費用はかかりません。
事後に、「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

- (7) 申込み **出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせしてください。